

コンピュータ実習室1パソコン機器 仕様書

学校名：鳥取県立鳥取短期高等学校

項目	仕様	数量	保守	参考機種1	参考機種2	
1 先生機 省スペースワークステーション	OS	Windows® 10 Pro for Workstations (64bit)		富士通 CELSIUS J580	HP Z21 SFF G4	
	CPU	インテル(R) Xeon(R) E-2224Gプロセッサ 以上				
	メモリ	16GB(8GB×2/DDR4-SDRAM/PC4-2666/ECC) 以上				
	チップセット	インテル社製のものに限定				
	HDD	フラッシュメモリディスク12GB 以上				
	ドライブ	スーパーマルチドライブ				
	グラフィックス	グラフィックスカード NVIDIA Quadro P820 以上	2			
	ディスプレイ出力	Mini DisplayPort (音声出力対応)×4 ※各機器に接続が必要な変換コネクタを準備すること				
	NIC	1000BASE-T/1000BASE-TX/10BASE-T準拠、Wake up on LAN対応				
	USB	USB3.0 Type-A 準拠×8以上				
	サウンド	マイク端子×1、ヘッドホン端子×1、ラインイン×1、ラインアウト×1 以上				
キーボード・マウス	USB日本語109キーボード、USBレザーマウス					
21.5型ワイドディスプレイ	HDMI端子×1、解像度1920x1080ドット、1677万色、非光沢パネル、スピーカー1W×1W 特種消費電力が90W以下であること、パソコンの電源に連続的にディスプレイの電源もオフできること。	4		アイオーデータ LCD-MF24EDW	HP Z2156QHAB/11	
2 生徒機 省スペースワークステーション	OS	Windows® 10 Pro for Workstations (64bit)		富士通 CELSIUS J580	HP Z21 SFF G4	
	CPU	インテル(R) Xeon(R) E-2224Gプロセッサ 以上				
	メモリ	16GB(8GB×2/DDR4-SDRAM/PC4-2666/ECC) 以上				
	チップセット	インテル社製のものに限定				
	HDD	フラッシュメモリディスク12GB 以上				
	ドライブ	DVD-ROMドライブユニット				
	グラフィックス	NVIDIA Quadro P820 以上	40			
	ディスプレイ出力	Mini DisplayPort (音声出力対応)×4 ※各機器に接続が必要な変換コネクタを準備すること				
	NIC	1000BASE-T/1000BASE-TX/10BASE-T準拠、Wake up on LAN対応				
	USB	USB3.0 Type-A 準拠×8以上				
	サウンド	マイク端子×1、ヘッドホン端子×1、ラインイン×1、ラインアウト×1 以上				
キーボード・マウス	USB日本語109キーボード、USBレザーマウス					
21.5型ワイドディスプレイ	HDMI端子×1、解像度1920x1080ドット、1677万色、非光沢パネル、スピーカー1W×1W 特種消費電力が90W以下であること、パソコンの電源に連続的にディスプレイの電源もオフできること。	40		アイオーデータ LCD-MF24EDW	HP Z2156QHAB/11	
3 ネットワークサーバ タワー型	OS	Windows Server 2019 Standard(1837)		富士通 PRIMERGY TX1320 M4	HPE ProLiant ML30 Gen10	
	CPU	Xeon プロセッサ E-2134(3.5GHz/4コア/8MB)×1 以上				
	メモリ	16GB(16GB 2866 UDIMM×1)				
	チップセット	インテル社製のものに限定				
	HDD	内蔵2.5インチSAS HDD-1.2TB (10krpm) HDD 2台ハードウェアによる RAID1構成とする。				
	ドライブ	DVD-ROM内蔵	1			
	ディスプレイ出力	アナログRGB				
	シリアルポート	D-SUB25ピン×1以上				
	NIC	1000BASE-T/1000BASE-TX/1000BASE-T準拠 LANポート×2				
	USB	USB3.0 Type-A 準拠 ポート×1以上				
	キーボード・マウス	日本語109キーボード、USB光学式マウス				
その他	電源ケーブル延長型、サーバの運用管理ソフトとバックアップソフトを添付、設定すること					
高性能無停電電源装置	70VA、1000VA以上、電源容量の増強が必要。電源容量の増強に必要のコンデンサは付属品として含まれること。 保護回路はUL規格もしくはVDE規格に準拠すること。ラックマウント方式またはラック内マウント方式であること。	1		富士通 Smart-UPS SMT 750L	APC Smart-UPS 750 LCD 100V	
21.5型ワイドディスプレイ	アプロパゲイトLED(LD)×1、解像度1920x1080ドット、1677万色、非光沢パネル、スピーカー1W×1W 特種消費電力が90W以下であること、パソコンの電源に連続的にディスプレイの電源もオフできること。	1		アイオーデータ LCD-MF24EDW	HP Z2156QHAB/11	
USB外付けHDD	4TB (USB 3.1 Gen 1)以上対応であること。	1		アイオーデータ HDJA-UT4RW	エレコム ELD-REN040UK	
4 周辺機器一式 A3対応カラー複合機	基本機能	コピー、プリント、スキャナが出来ること		エプソン LP-M8170A	OKI MC8633dw	
	プリント解像度	書込み600dpi×600dpi以上				
	印刷方法	レーザー方式				
	印刷速度	モノクロ:32枚/分、カラー:32枚/分 以上 (速度はA4印刷時のもの)				
	用紙サイズ	A3,B4,A4,B5,A5ハガキの印刷が可能であること				
	用紙カセット	2段以上で、うち1段は500枚以上の給紙が可能であること	1			
	インターフェイス	1000BASE-T/1000BASE-TX/10BASE-Te				
	両面印刷	両面印刷が可能であること				
	メモリ	1GB以上				
	スキャナ容量	6000以上				
	その他メモリアンタ	4000以上が対応可能、A3対応、USBメモリーへのプリントスキャンがは、スキャナからの画像データ送信が可能であること				
A3対応モノクロレーザープリン	印刷解像度 2400dpi相当 印刷速度 33枚/分 以上 (速度はA4印刷時のもの) 用紙サイズ A3,B4,A4,B5,A5ハガキの印刷が可能であること 用紙カセット 2段以上で、うち1段は500枚以上の給紙が可能であること インターフェイス 1000BASE-T/1000BASE-TX/10BASE-Te	1		キヤノン LBP441	エプソン LP-S3250	
A2/B1対応インクジェットプリン	解像度 2880dpi×1440dpi 以上 インターフェイス 10BASE-T/1000BASE-TX 用紙数 8色別 専用用紙サイズ 厚紙紙 L判/A6/L判/ハイビジョン六切/四切/半切/A4横→A2/B1縦 専用用紙サイズ A2/B1縦(431×594mm)	1		エプソン SC-PCXV	キヤノン PRO-2000	
2段対応A4用紙	2段以上で、うち1段は500枚以上の給紙が可能であること	2		アラドテレシス AT-GS910-B-TS	BUFFALO BS-GU2000	
2段対応A4用紙	2段以上で、うち1段は500枚以上の給紙が可能であること	2		アラドテレシス AT-GS910-D4-TS	BUFFALO BS-GU2024	
手書き文字読み取り機能付	手書き文字読み取り機能付、3P、4面用、5m	1		サンフサプライ TAP-S433N-S	エレコム T-WRMT345SLG/RS	
5 画像転送システム、提示ディスプレイ、ネットワーク機能	画像転送システム	画像転送は遅延のないよう、ハードウェア方式で行うこと。 ソース以上のHDMI入力を有すること。 HDDが内蔵していること。 転送ソースの映像を大型ディスプレイや中間モニターに転送できること。 任意の転送ソースの映像及び音声を一斉グループ別外部出力に送信できること。 映像は7.68MHz以下対応動作 受信側の中間モニターはHDMI接続し(4:1)接続すること。 映像の転送は遅延を最小にする。映像の遅延を最小にする。映像の遅延を最小にする。映像の遅延を最小にする。	1		ラウンド T-route2000	ラウンドコンピュータ LNET-820
	提示ディスプレイ	DVI-D×1、HDMI端子×1、解像度1920x1080ドット、1677万色、非光沢パネル、スピーカー1W×1W 特種消費電力が90W以下であること、パソコンの電源に連続的にディスプレイの電源もオフできること。 モニタの高さを自由に調整できること(机上面から340程度〜450程度まで調整可能)	20		アイオーデータ LCD-MF24EDW-F	HP Z2156QHAB/11
	ネットワーク	ネットワークアダプタ	42			
	ネットワーク	ネットワークアダプタ	42			
	ネットワーク	ネットワークアダプタ	1			
	ネットワーク	ネットワークアダプタ	42			
	ネットワーク	ネットワークアダプタ	42			
	ネットワーク	ネットワークアダプタ	42			
	ネットワーク	ネットワークアダプタ	42			
	ネットワーク	ネットワークアダプタ	42			
	ネットワーク	ネットワークアダプタ	42			

設置場所 鳥取市湖山町北3丁目250 鳥取県立鳥取短期高等学校 西美術棟2階  
発注者 鳥取県立鳥取短期高等学校

特記事項

- 鳥取県立鳥取短期高等学校のパソコンなどの機器の購入期間が終了するため、新たにパソコンなどの機器を調達し、現在使用している既存の機器に置き換えて設定を行うこと。
- 本仕様書遵守するために要する経費は、全て受注者の負担で行うこと。
- 上記のハードウェア及びソフトウェアの規格については参考図書に示すものとし、細部の異なる仕様で応じる場合は、事前にカタログ等により説明の上、学校の承認を得ること。
- また、納品する製品は全て新品(未使用)とし、中古品(再使用)は認めない。
- 本仕様書に定められた内容が変更されること、(ハードウェアの仕様変更)及び取扱い等の関係で、本仕様書による内容が異なる場合は、発注者と協議すること。
- 施工に当たって施設の使用、作業地域の土地改良費、運送の準備など第三者に発生した損害に対する賠償は発注者の負担とする。
- 発注者から認められた場合、各種材料について検査、検定を要することがある。その際、試験に要する費用は発注者の負担とする。
- 機器導入完了後、1週間以内に、設定等に関するサポートセンターの形式で納品すること。
- 引き渡し完了後、現場が発見された場合、発注者は無償で補修・補充を行うものとする。受注者の責任は、本業務の稼働完了日から12ヶ月以内に請求があった場合に限る。
- 本業務が発注者による業務契約について、保証書を作成し、適切な管理を要する。
- 納入後、教職員への説明会を2回以上開催すること。
- 作業日程の調整、各種設定及び機器の配置レイアウトについては、学校の担当者と十分協議の上実施すること。事前に作業スケジュールを提出すること。
- 導入及び設置、設定について
  - 機器導入に関しては、導入・設置・設定(ネットワークを含む)ソフトウェアのインストール作業を行うこと。なお、これに係る経費は本仕様書に含むものとする。
  - ソフトウェア製品については、納入時点で最新のバージョンを導入し、最新のサービスパック/パッチが当たっていること。
  - PCのBIOSや周辺機器のファームウェアは最新のものにバージョンアップ済みのこと。
  - ウイルス対策ソフト・Adobe Creative Cloudについては、鳥取県教育委員会所有のソフトウェアを各コンピュータへインストールすること。なお、これに係る経費は本仕様書に含むものとする。
  - 本仕様書に明示されたソフトウェアは、1画面のみを中間ディスプレイへ転送できるように設定すること。
  - 基礎版のAdobe Real Player、QuickTime Player、Virtual Box、Microsoft Visual Studio Express Edition、SQL Server Express edition他、本校が指定するソフトウェアをインストールすること。
  - 詳細については、受注者決定後、指示する。
  - UPSの設置対象PCにはUPS制御ソフトウェアを導入し、電源異常の際には適切にシャットダウンすること。UPSに対応したソフトウェア等が別途必要な場合は導入すること。
  - サーバ用コンピュータのネットワークポートにおいて、イーサネット接続を専用のスイッチングハブを用いて接続すること。このスイッチングハブ用の電源は専用に取り付け、電源スイッチを教卓上に延長して設置し、スイッチングハブの電源をオフにすることが出来ること。(イーサネット接続の動作を制御するための)また、電源スイッチの制御を行うことが室内LANの運用に影響を及ぼさないこと。
  - 設置に必要な器材・ケーブル・設置機器等は別途見積りすること。これらにかかる経費は本仕様書に含むものとする。
  - 設置時に必要な電源工事・ネットワーク工事等を実施すること。これらにかかる経費は本仕様書に含むものとする。
  - 本仕様は1部屋を分けて2棟棟展開を実施する。そのため、「1の先生機と20台の生徒機」の部屋が2つある構成と、「先生機1台と40台の生徒機」の部屋が1つある構成のどちらでも実施できる構成にすること。
- 保守について
  - 保守の対象は、上記の保守対象欄に○印が付けられた物品とする。
  - 保守期間は、納入期間とする。
  - 保守料には、定期交換部品の交換等に要する費用を含むこと。(トナー等の消耗品は含まない)
  - 障害が発生した場合は、学校と連携して速やかに復旧の措置をとること。修理実施時は、機器導入作業に迅速に対応すること。
  - 障害発生時は、障害発生後、速修要請受付専用ダイヤル等を通じて、詳細な内容説明を行い、修理実施を行うこと。このダイヤル受付時間は午前9時から午後5時とする。
  - ※保守期間内(平日)と休日、日曜日、国民の祝日に関する法律(昭和25年法律第178号)に規定する休日及び1月1日から1月3日まで及び12月29日から12月31日まで
  - 保守サービス方法は、必要に応じて機器の設置場所へ技術員を派遣すること。故障機器は発注者の指定する場所に回収を行うこと。
  - 障害連絡を受けから2時間以内に到着すること。障害復旧時は機器交換を含めて4時間程度を目安とする。
  - 修理後は発注者の指定する場所に引き渡すこと。
  - 保守作業中は、管理番号、故障番号受付専用ダイヤル等を通じて、詳細な内容説明を行い、修理実施を行うこと。このダイヤル受付時間は午前9時から午後5時とする。
  - 故障等発生し、ハードディスクの初期化、ソフトウェアのインストール等を行った場合は、導入当初の状態(ソフトウェアのインストール、設置)に設定すること。
  - 導入時同等品のファームウェアが機能向上された場合には無償で提供する。可能な限りユーザーデータを復元すること。
  - 今回設置する導入物品については動作保証は加入すること。
  - 保守作業中は、管理番号、故障番号受付専用ダイヤル等を通じて、詳細な内容説明を行い、修理実施を行うこと。詳細な内容説明については、契約後指示する。
  - 発注者が必要と認められた場合、保守料を別途見積り、保守料の執行と設定を行うこと。これらにかかる経費は本仕様書に含むものとする。
- リース終了時は、リース業者の負担で撤去し、撤去にかかる経費は本仕様書に含むものとする。
- リース終了時の撤去の際は、データを完全消去すること。データ消去の取り扱いについては、別途によること。
- リース終了について、発注者は機器導入の過期前に作業スケジュールを提出し、発注者承認を得ること。
- 本仕様書に明示された機器は、保証期間満了後、発注者から回収し、廃棄される場合にもなること。また、既存機器の取扱いと併せて保管する場合は本仕様書に含むものとする。
- 本業務の作業時間は、原則、真行閉庁日以外の日(土曜日、日曜日、国民の祝日)及び1月1日から1月3日及び12月29日から12月31日まで以外の日(休日、以下、「平日」という。)の午前9時から午後5時とする。